

千葉県木質バイオマスセミナー 「サンプスギ木炭の新用途の開発」の開催について

平成 21 年 1 月 21 日
千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト
高機能木炭部会

1 開催の目的

千葉県内の木質バイオマスは、製材残材やせん定枝などの未利用資源が毎年約 50 万トン、間伐材や被害材などの潜在資源が約 230 万トンあると推計されています。また、林業・木材産業では、製材残材の適正処理に係る事業者負担の増加やサンプスギ非赤枯性溝腐病による被害の拡大といった課題に直面しており、これら木質バイオマスの利活用が強く求められています。

このため千葉県では、県内各地で普及できる事業化モデルを確立するため、「木質バイオマス利活用実用化研究」及び「木質バイオマス新用途開発プロジェクト」を平成 16 年度から実施してきました。これらの中で取組んできた木炭の製造と新用途開発研究の成果を広く普及するため、セミナーを開催します。

2 開催内容

- (1) 日 時 平成 21 年 3 月 5 日 (木) 13 時 30 分 ~ 16 時 30 分
- (2) 開催場所 千葉県庁本庁舎 1 階多目的ホール (千葉市中央区市場町 1 - 1)
- (3) 主 催 千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト高機能木炭部会
(事務局) 千葉県農林総合研究センター森林研究所
- (4) 共 催 千葉大学、(財)千葉県産業振興センター
- (5) 内 容

1) 基調講演

(社)全国燃料協会専務理事 杉本 正二 氏

- 木炭の流通・消費の現状と課題 -

千葉大学グランドフェロー 立本 英機 氏

- サンプスギ木炭の特性 -

2) 総合討議 コーディネーター(千葉大学大学院園芸学研究科 准教授 坂本 一憲 氏)

パネラー報告

- ・ 農業利用について 金子 文宜 氏 (千葉県農林総合研究センター)
- ・ 畜産利用について 君塚 時江 氏 (千葉県山武農林振興センター)
- ・ 林業利用について 寺嶋 芳江 氏 (千葉県農林総合研究センター)
- ・ 工業利用について 名和 礼成 氏 (千葉県産業支援技術研究所)
- ・ 環境・教育利用について 竹宮 哲哉 氏 (山武市農林水産課バイオマス推進室)

総合討議

3 参加申込

- (1) 定員 80 名 (定員になり次第、締め切ります。)
- (2) 参加費 無料
- (3) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、FAX(0475-88-0286)、又は必要事項を記入した Eメールを forestry@mz.pref.chiba.lg.jp 宛にお送りください。
申込多数の場合は先着順とし、参加不可となる場合には御連絡いたします。
- (4) 締め切り 2 月 25 日 (水) 必着

4 問合せ先

千葉県農林総合研究センター森林研究所 岩澤 電話 0475-88-0505

千葉県木質バイオマスセミナー「サンプスギ木炭の新用途の開発」

参加申込書 (FAX0475-88-0286)

会社名・所属	お名前	電話番号

会場案内図



千葉県庁本庁舎 1階多目的ホール

JR 内房線・外房線	本千葉駅下車	徒歩 8 分
京成電鉄	千葉中央駅下車	徒歩 10 分
千葉都市モノレール	県庁前駅下車	徒歩 3 分
バス停	「県庁前」下車	徒歩 3 分